

## 2020年度 地域連携活動報告書

連携先名称：山梨県小菅村

協定締結日：平成18年10月20日

活動状況：継続中

連携先窓口：山梨県小菅村教育委員会 担当：守重公英（もりしげまさひで）

活動資金：自治体予算

担当教員（所属）：入江（創成）

活動体制（単位）：大学

関連教員（所属）：

活動目的：地域資源を活用した地域人材育成と実学教育の実践

活動内容・成果：

1. 特別講義「多摩川源流大学」を開催した。

本年度は大学のコロナ対策により座学のみ開催、実習(10回予定)はすべて中止とした。

2. 実習中止に伴う補足教材としてリモート用教材「小菅村体験セット」を小菅村と協同で作成。特別講義「多摩川源流大学」履修者（基礎コース80名、応用コース10名）に送付。後、学生からレポートを回収。（財源：小菅村寄付金）



鹿革クラフト体験キット(文化)



木帯体験キット(林業)

上記写真の他、大豆の種（農業）および小菅村紹介パンフ等を封入。農業、林業、文化のそれぞれを簡易的に体験できるよう配慮して作成した。

3. 本学教員の研究や卒業論文の調査対象地としてフィールドを活用、現地担当者および住民にも協力をいただいた。

4. 2020年度を以て特別講義「多摩川源流大学」を終了することとした。  
終了に伴う諸手続について2021年2月17日に小菅村と覚書を締結。

課題・改善点：

1. 特別講義の終了に伴う窓口担当事務員の退職による連絡力の低下
2. 特別講義終了による現地での学生の学びの機会の減少
3. 慢性的な資金不足による活動拡大の困難性